| | |
|---|---|
| 事例No. | 1185 |
| 公表年度 | R2 |
| 団体の属性 | 町村 |
| 団体名 | 宮崎県美郷町 |

| | |
|---|---|
| 事例区分 | 一般行政 |

| | |
|---|---|
| タグ | ・公共施設活用<br>・教育・子育て<br>・地域運営組織 |

| | |
|---|---|
| 事例種類 | 木材利用・普及啓発 |

事例内容・タイトル

流域産材を利用した公共図書館書架等の整備

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年10月）

# 宮崎県　美郷町（流域産材を利用した公共図書館書架等の整備）

- 本町は宮崎県の北西山間部に位置し、九州山地の一部を形成する山岳を水源とする小丸川、耳川、五十鈴川がそれぞれ町を東西に流れている。総面積44,884haのうち約92%を森林が占めており、古くから林業の盛んな地域で、山と水の恩恵を受けてきた地域である。
- 本町では、幼少期から木材に慣れ親しむ環境「木育」を推進する中に、生涯にわたる木材利用の促進に取り組んでおり、森林環境譲与税の一部を「森林環境教育」に充てていく方針。
- 「木育」の具体的な取り組みの一つとして、流域産材による木製の棚、書架、机、椅子を作成し町立図書館に配置し、木の香りや温もりを感じる落ち着いた空間・環境が整備された。

## □　事業内容

### 1　公共施設の木質化事業

•公共施設（図書館）リニューアルに合わせて書架等の備品や施設付帯設備の木質化を実施。
【事　業　費】4,499千円（うち譲与税4,480千円）
【実　　績】木材使用量　　2.68㎥

### 2　森林体験活動事業

・町内の小中学生を対象に、「新図書館で使われる木を見に行こうツアー（美郷林業学園）」①立木、伐採現場の見学→②木材加工センター見学→③県林業技術センター見学→④ブックスタンド作成→⑤振り返りを行った。
※参加者の感想「今日一日を通して、木がどんなふうに育ち、どんなところに使われているのかが分かりました。また、どのように加工をしているかも分かりました。」「切りくず等も捨てないで、それで楽しく遊べるおもちゃができていてすごいなあと思いました。木をもっと利用できるように木を大切にしたいです。」
【事業費】0千円（書架作成委託業者の協力）
【実　績】参加者16人


（事業１：公共施設の木質化）


（事業２：森林体験活動事業）

## □　事業スキーム

1　公共施設の木質化事業

町 → 委託 → 町内木工業者 → 作成 → 町立図書館

## □　工夫・留意した点

- 美郷町に沿って流れる耳川流域の産材を活用し、生涯学習の拠点施設である図書館に木製書架等を配置したほか、町内児童生徒を対象に、立木見学後に木製ブックスタンドを作成する森林体験活動を実施し、木材の利用と森林整備の結びつきを学習した。
- 複数回開催した図書館の内覧会で得られた意見を基に、今後も施設のさらなる木質化及び木育環境の整備と充実に努める。

### ◇　基礎データ

| | |
|---|---|
| ①令和元年度譲与額 | 44,136千円 |
| ②私有林人工林面積（※１） | 18,564ha |
| ③林野率（※２） | 92.2% |
| ④人口（※３） | 5,480人 |
| ⑤林業就業者数（※４） | 247人 |

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」
※２：「2015農林業センサス」　　※３，４：「H27年国勢調査」